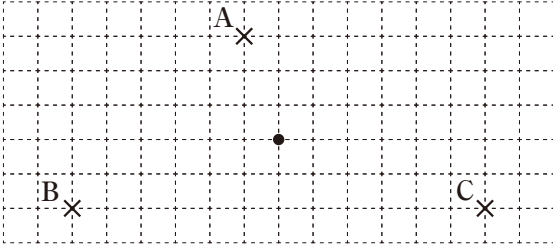


令和7年度採点の手引（理科）

問 題		正 答	配 点		採 点 上 の 注 意
1	問 1	エ	3	2 4	
	問 2	ア	3		
	問 3	ウ	3		
	問 4	イ	3		
	問 5	停滞前線	3		
	問 6	反射	3		
	問 7	$2\text{H}_2\text{O} \longrightarrow 2\text{H}_2 + \text{O}_2$	3		
	問 8	慣性の法則	3		
2	問 1	ウ	3	1 9	
	問 2	S 0 T 7	4		
	問 3		4		震央の位置を推定するためにかいた線については、残っていてもよい。
	問 4	イ	4		
	問 5	U(例) プレート境界付近に分布している 記号 ア	4		
3	問 1	単細胞生物	3	1 9	
	問 2	エ	4		
	問 3	ア	4		
	問 4	ウ	4		
	問 5	(例) 空気中の酸素を使って無機物	4		内容に応じて部分点を認める。

問 題		正 答	配 点		採 点 上 の 注 意
4	問 1	8 . 5	4	1 9	「 8 . 4 」「 8 . 6 」も 正答とする。
	問 2	記号 C	4		
		密度 0 . 9 6 g /cm ³			
	問 3	イ	3		
	問 4	イ , ウ	4		
問 5	記号 エ	4	内容に応じて部分点を 認める。		
	Q (例) 冷たい空気と接しない				
5	問 1	1 0 Ω	4	1 9	
	問 2	エ	4		
	問 3	ウ	3		
	問 4	(例) 磁力線の間隔がせまい	4		「磁力線の密度が大きい」なども正答とする。 内容に応じて部分点を 認める。
	問 5	ア	4		
配 点 合 計			1 0 0		